

# JTU私大ユニオン・ニュース

第91号

2023/09/30

題字：奥平 康弘

全国私立大学教職員組合（私大ユニオン）

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-2

日本教育会館6階

電話03-3262-2151 FAX03-3262-2152

郵便振替00190-3-28088 <http://upuc.org/>

# 「介護に+いきいき実践－新聞活用のワザー」の実践報告 —アンケートを中心に—

松井 圭三(中国学園教職員組合)

## 1. はじめに

短期大学保育学科における学生の新聞についての意識調査の分析、学科間の学生の新聞についての意識調査の比較、異なる学科・学校種間の比較、「NIE社会福祉記事ワークブック」、「NIE児童家庭福祉演習」、「NIE家庭支援論演習」、「NIE介護の基本演習」、「NIE社会的養護演習I・II」の学習効果など新聞を教材にしたNIE実践の研究を行ってきました。

この研究では、養成施設等において小学生から大学生、高齢者や主婦等の一般の方を対象に福祉・介護の死後等の大切さと魅力を伝えることを目的にしています。この事業の実施のため本学と山陽新聞社が提携し、私と記者、そして図書館職員で一般市民のための新聞講座を全3回シリーズで授業を行いました。受講生はすべて公募した一般市民で23名が参加し、受講生には3か月山陽新聞を無料で自宅に配布、介護や福祉関係の記事のスクラップをし、要約、感想の記入を課しました。

授業内容は、第1回12月10日「新聞記事から介護・福祉を学ぼう」、「新聞を活用した情報収集術を学ぼう」、第2回1月21日「伝わりやすい書き方のこつを学ぼう」、「声を出して音読体験をしよう」、第3回2月18日「読み終わった新聞を活用して新聞バッグ、新聞スリッパをつくろう」です。全授業終了後に学生である一般市民に『新聞講座』のアンケートを実施し、『同講座』の学習効果や今後必要な講座の意識調査を行い、分析したものです。

## 2. 受講生の質問内容

質問項目は以下のとおりです。設問1は講座内容が満足していただけましたか？設問2はやや不満、不満とされた方は何がよくなかったですか？

(自由記述) 設問3は、講座全体のご感想・ご意見をお聞かせください。(自由記述) 設問4は、今後ご希望される企画がございましたらお書きください。設問5は、この講座は何でお知りになりましたか？1. チラシ、2. 新聞、3. その他。

## 3. 研究結果

設問1では、2人のセミナーとも大半の受講生はとても満足、満足と答えています。設問2ではやや不満、不満と答えた受講生はいませんでした。設問3での感想、意見は2人のセミナーにおいては、次のとおりです。(内容は原文) ①自分の知識、不足を感じた。②介護関連の内容が多岐に渡っており、難しかった。③高齢者福祉についての講義を伺うことができ、新聞書面だけではわかりづらいことも理解を深めることができた。④よき学びとなりました。このような学びの場がもっと一般医広まればよいと思いました。⑤介護者が少ない中で地域包括支援ケアシステムをつくっていますが、今後どのようにになっているのでしょうか。⑥90分は短いと思いました。休憩をいれて120分必要は講義だと思う。事故学習が生涯にわたって必要だと聞かされました。⑦松井先生の話をもっと聞きたかったし、深く対話（意見交換）したかったです。現場にたっているだけに色々「それは違うな」と思うことがありましたが、それは仕方がないんですけどね。⑧時間の関係か私にとって速すぎた。⑨福祉、介護についてなかなかむつかしく理解しづらいですが、今回の講座を受講し、少しではありますが、理解する入口に立ち入れたような気がします。とにかくお金、お金と莫大ない金が必要であることに気が滅入りそうです。⑩山陽新聞の方は早口過ぎるのでは？講義の時間が少なかった等。

## 4. 最後に

山陽新聞を一般市民に3か月自宅で取っていただけ、そのうえで介護、福祉セミナーを実施しました。ねらいは、新聞を教材に介護、福祉の動向、政策、制度の知識習得等を目的にました。この目的は満点でないとしても合格点はいただいたのではと感じています。

このアンケート結果をもとに今年12月に2回目のセミナーを予定しています。グループワークや意見交換ができる演習方式を今考えています。